

2021 年度 第 1 回 6 月東大本番レベル模試 地理 採点基準

■ 単答記述問題

誤字，脱字，漢字間違いは 0 点。

■ 論述問題

- ① 「設問別加点基準」に基づき加点する。また，その他各問題の主旨に適した解答にも適宜加点する。ただし，満点を超える得点は与えない。
- ② 以下の「共通減点基準」に基づき減点する。

■ 共通減点基準

- ① 加点要素における誤字・脱字および漢字の間違いは 1 点減点。
- ② 下線の付け忘れは 1 問につき 1 点減点。
- ③ 指定用語不使用は，指定用語 1 つにつき 1 点減点。
(解答中のどこかで使用していればよい。
加点ポイントの脱落による減点がある場合は，それ以上の減点は不要。)
- ④ 字数オーバーは 1 点減点。

*減点しなくていい要素，その他の注意

- ① 地理用語に関して，漢字の新字体／旧字体や，スロヴェニア⇄スロベニア，パキスタン⇄パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては減点はしない。
- ② 加点要素以外で誤った記述があった場合，その部分は 0 点だが，減点はしない。
- ③ 加点項目は内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。
- ④ 文章が未完のものも減点しない。

■ 採点記号について

1. <□□□□> 加点ポイント
2. □□□□× 事実に誤認あり
3. □□✓□□ 誤字あり／脱字あり

■ 設問別加点基準

- 1) _____部分は必須キーワードであり、この表現がなければ当該加点ポイントにおける加点はしない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。
- 3) 「② (①の説明として)」は、加点ポイント①を正解していなくても、加点ポイント②に該当すれば加点する。
- 4) 「 A 」が「 B 」→1点 は、「 A 」と「 B 」の両方の要素があれば1点加点する。

第1問 (20点)

設問A

(1) 3点

沖合を暖流が南下するXの方が、寒流が北上するYより大気中に水蒸気が多く、雨雲を作る上昇気流も生じ易いため、湿潤である。(2行)

【加点ポイント】

- ① Xの方が(Yより)湿潤 →1点
- ② (①の理由)「X付近は暖流」が流れ「Y付近は寒流」が流れる →1点
- ③ (②により) Xは水蒸気が多い／Xは上昇気流が生じやすい
／Yは大気の逆転現象により乾燥する／Yは上昇気流が生じにくい
／Yは水蒸気量が少ない →1点

(2) 3点

北側は氷河に侵食されたやせ地が多いが、南側はモレーンから風に運ばれた砂の堆積した透水性の良いレスが分布し、畑作に向く。(2行)

【加点ポイント】

- ① (北側は)「氷河に侵食された／氷食された」ため「やせ地／栄養分が少ない」 →1点
- ② (南側は)透水性がよい／肥沃である／畑作に向く →1点
- ③ (②の理由)レスが堆積／氷食レスが堆積／モレーンから風に運ばれた砂が堆積 →1点

(3) 3点

地下水を円形の農地に散水するセンターピボット方式の灌漑が普及し、家畜飼料が増産した。しかし、地下水位の低下がみられる。(2行)

【加点ポイント】

- ① (農業の変化)「センターピボット方式」の灌漑により「飼料／トウモロコシなど」を生産 →1点
- ② (①の水源)地下水／オガララ帯水層 →1点
- ③ (問題点)地下水位の低下／地下水の枯渇 →1点

(4) 2点

落葉広葉樹の育む腐植土は、河川を通じ海に栄養分を供給する。(1行)

【加点ポイント】

- ① 落葉(腐植土)の栄養分 →1点
- ② (①が)河川により海に運ばれる →1点(※「川」の役割について言及していること)

設問B

(1) 4点 ※ [指定語句] 蒸発量 内陸湖 農薬と化学肥料 排出 4つ全て 下線付きで使用
湖面から水の蒸発量が多いアラル海は流出河川を持たない内陸湖である。そのため、流入河川流域の綿花畑から流入した農薬と化学肥料に含まれる有害物質が湖外へ排出されず、蓄積していった。

【加点ポイント】

- ① (アラル海は)湖面からの蒸発量が多い/湖水の蒸発量が降水量(流入量)を上回る →1点
- ② (アラル海は)「流出河川を持たない」「内陸湖」である →1点
- ③ (②により)有害物質が湖外へ排出されない →1点
- ④ (有害物質の源として)「綿花畑/周辺の農地/灌漑された農地」から流入した「農薬と化学肥料」 →1点
(※③④で「綿花畑からアラル湖に流入した農薬と化学肥料が湖外に排出されない」 →2点)

(2) 3点 ※ [指定語句] ヒートアイランド現象 舗装面 2つ全て 下線付きで使用
ヒートアイランド現象で局地的豪雨をもたらす上昇気流が生じ易くなった上に、舗装面の増加で雨水が地中に浸透しにくくなった。(2行)

【加点ポイント】

- ① 局地的豪雨/ゲリラ豪雨/急な上昇気流の発生が増えた →1点
- ② (①の要因として)ヒートアイランド現象 →1点
- ③ (水害の要因として)「舗装面の増加」で「雨水が地中に浸透しにくい」 →1点

(3) 2点(各1点×2)

アー天井川 イー扇状地

第2問(20点)

設問A

(1) 3点(各1点×3)

アー日本 イー中国 ウーASEAN

(2) 1点

イの輸入額にはア・ウから香港を経由した分を含んでいるから。(1行)

【加点ポイント】 (※(1)ア～ウの可否は問わない)

- ① 香港(ホンコン)経由のものが含まれる →1点

(3) 5点 ※ [指定語句] 一帯一路 人件費 発効 分業 4つ全て 下線付きで使用
イの人件費上昇や規制強化を受け、進出企業がこの間に発効した自由貿易協定を利用して、ウとの工程間分業による相互供給を増やした。さらにイが提唱した一帯一路構想により通商が緊密化した。(3行)

【加点ポイント】 (※(1)ア～ウの可否は問わないが、文脈で国・地域が合わなければ加点しない)

- ① イ(中国)とウ(ASEAN)の間で工程間分業(国際分業)が増えた →1点
- ② (①の背景) イ(中国)の人件費上昇 →1点
- ③ (①の背景) 自由貿易協定(ACFTA)が発効した →1点
- ④ (①の背景) 一帯一路構想で通商が緊密化した
／一帯一路の経済圏構想で経済交流(貿易)を拡大した→1点
- ⑤ (一帯一路の提唱国として) 中国(イ) →1点

(4) 3点

米中貿易戦争による課税を避けるため、対米輸出企業が中国での生産の一部を、陸続きで物流の利便性が高いベトナムに移管した。(2行)

【加点ポイント】

- ① 中国に進出した企業が生産施設をベトナムに移した
／中国で生産したものをベトナムから輸出する企業が増えた →1点
- ② (①の外交的背景) 米中貿易戦争／米中貿易摩擦／米国への輸出品の課税を避けるため
／アメリカ合衆国が中国からの輸入品に追加課税を付した
／トランプ大統領による対中課税の引き上げ →1点
- ③ (①の地理的背景) 中国とベトナムは陸続きである／ベトナムは中国の隣国である(近い)
／中国とベトナムは陸上(鉄道・自動車)輸送が可能 →1点

設問B

(1) 3点

南北アイルランドの自由往来と相互協力は、長年続いた北アイルランドにおけるプロテスタントのイギリス系住民とカトリックのアイルランド系住民との武力闘争を終結させた合意の象徴だから。(3行)

【加点ポイント】

- ① 北アイルランド(イギリス)とアイルランドは長年武力闘争が続いていた
／北アイルランドでアイルランド系住民とイギリス系住民との対立があった →1点
- ② (①の宗教的理由) 「北アイルランドはプロテスタント」で「アイルランドはカトリック」 →1点
- ③ (国境管理をしないことは) 闘争終結の象徴／南北アイルランドの平和の証
／自由往来が認められなければ再び闘争の可能性はある →1点

(2) 5点 ※ [指定語句] 旧植民地 高技能労働力 国家的統制 3つ全て 下線付きで使用
東欧移民の急増に対し雇用情勢や社会保障への不安が高まり、国家的統制の回復が離脱への要因となった。旧植民地からの移民も多く、高技能労働力の確保、宗教等の文化摩擦の解消が課題となる。(3行)

【加点ポイント】

- ① (イギリスの移民問題) 移民が増加した／近年移民が急増した →1点
- ② (①の出身国として) 「旧植民地」と「東欧／ポーランドやルーマニアなど」
／「旧植民地」と「2016年まではEU域内」
／「旧植民地」と「2016年以降はEU域外」 →1点
- ③ (①がイギリスに与えた影響) 国家的統制の回復要望が高くなった
／国家的統制の回復が離脱への要因となった
／国家的統制がとれなくなった →1点
- ④ (③の具体的内容) 雇用不安／失業者の増加／賃金水準の低下
／社会保障への不安／社会保障費の増加／税負担の増加 →1点
- ⑤ (今後の課題) 高技能労働力の不足／宗教等の文化摩擦の解消 →1点
(※「移民問題」の設問なので「貿易障壁」などの内容では加点しない)

第3問 (20点)

設問A

(1) 2点

a - 横浜市 b - 札幌市 c - 福岡市 (※「市」の欠落は許容)

※3個正解 →2点 1～2個正解 →1点 0個正解 →0点

(2) 3点

c, d, eはいずれも近世に城下町として発展した。a, bは近代に、それぞれ貿易港、北海道開拓の拠点として建設された。(2行)

【加点ポイント】(※(1)a～cの可否は問わない)

- ① (歴史的背景を持つ都市とその起源) 「c, d, e」は「城下町」 →1点
- ② (①以外) 「a」は「貿易港」 →1点
- ③ (①以外) 「b」は「開拓の拠点／屯田兵村の拠点」 →1点

(3) 2点

aは東京圏に含まれ、地方中枢都市等に比べ中心地機能が低い。(1行)

【加点ポイント】(★(1)「a - 横浜市」の正解を加点の前提とする)

- ① (aは) 中心地機能が低い →1点
- ② (①の理由) 東京圏に含まれる／東京に近い →1点

(4) 3点 ※ [指定語句] 近接性 ゲートウェイ 自動車 3つ全て 下線付きで使用
アジアの成長市場との近接性が高く、九州の自動車産業や観光業を背景とした人と物のゲートウェイとして第三次産業が成長する。(2行)

【加点ポイント】(★(1)「c - 福岡市」の正解を加点の前提とする)

- ① アジア市場との近接性が高い／アジアとの近接性で有利／空港と都市の近接性が高い →1点
- ② アジアとの貿易(アジアからの観光客)のゲートウェイとして機能する →1点
(※「ゲートウェイ」がアジアとの「出入口／玄関」の意であれば加点)
- ③ (産業の特徴として) 自動車産業が発展／自動車工場の進出／観光業の発展 →1点

設問B

(1) 1点 (完答)

- ①ーイ ②ーエ ③ーア

(※以下の(2)～(4)の加点について、(1)①～③の可否は問わない)

(2) 3点

郊外に向かう複数の鉄道線路が通るアは郊外住宅地、東京駅に近接するウは企業の本社や高級商店が集中する中心業務地区である。(2行)

【加点ポイント】(★合計で3点を超えない)

- ① (アは)「郊外である／複数の鉄道路線が通る」ため「住宅地／ベッドタウン」 →2点
- ② (ウは)「東京駅に近い」ため「中心業務地区／企業の本社や高級商店が集中する」 →2点

(3) 4点

郊外鉄道の結節点である①は、通勤流入の増加と地価高騰による郊外への転出増加によりⅠ期に指数が急増した。Ⅱ期では、工場跡地に建設された高層住宅等への転入増加により指数が低下した。(3行)

【加点ポイント】

- ① (Ⅰ期は) 通勤流入が増加した／郊外への転出が増加した／ドーナツ化現象が起きた →1点
- ② (①の理由) 副都心として発展した／鉄道の結節点となった／地価の高騰 →1点
- ③ (Ⅱ期は) 転入者が増加した →1点
- ④ (③の理由) 工場跡地に高層住宅等が建設された／バブル崩壊で地価が下がった →1点

(4) 2点

若い世代の転入増加で保育所不足や小学校の過密が課題である。

【加点ポイント】

- ① (転入世帯の特徴) 若い世代／小さな子供を持つ家族 →1点
- ② (地域の課題) 保育所不足／待機児童問題／小学校の過密 →1点